

ぼくはあいさつばんちょう

明石小学校 一年 原 壺之心  
はら いちのしん

ぼくはあいさつがとくいです。いつもじぶんからあいさつをします。知らない人に「こんにちは」とおおきなこえでありさつをしたとき、へんじをもらえるととてもしあわせなきもちになります。

けんりつとしょかんのまえのひろいみちにおそうじをしてくれるおじさんがいます。「こんにちは」とこえをかけるとおしごとのてをとめてにっこりわらってへんじをしてくれます。ぼくはそのみちがだいすきです。あかしようえんにはいつてすぐのところなのでおおきなきが「いっちゃん、おかえり」とはなしかけてくれるようなきがします。かぜははっぱをユサユサとゆらしてさわやかなきぶんにさせてくれます。だからおちばのはきそうじをしてくれるおじさんに「いつもきれいにしてくれてありがとうございます」とはなしかけたら、めをみひらいて「おじさんおとしまをもらうよりうれしいよ」といつてくれました。そのつきにあった

ときには「いえでかぞくにもはなしたよ」とおしえてくれました。かんしゃしているのはぼくのほうなのに、かぞくでよろこんでくれてかんだうしました。

これからもげんきなあいさつで、ぼくのパワーをおおくの人にとどけたいです。